



はなまる

2025年4月26日
1 年学年通信
懇談会資料



学級懇談会資料



1 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性と活力に満ちた「下条っ子」の育成

あかるく ⇒ 元気よく挨拶ができる子

かしこく ⇒ よく考えすすんで学ぶ子

たくましく ⇒ 心身を鍛え、なにごとにもチャレンジする子

2 学級経営方針

学級目標 はなまる

子どもたちが、友達といっしょに楽しく学習したり、新しいことに意欲的に取り組んだりして、みんな笑顔いっぱいのクラスを目指します。1年後には、心も体もたくましく育った姿で2年生に進級できるように、日々の活動を支援していきます。

笑顔で仲よくできる子（あかるく）

- ・明るく元気なあいさつができる。
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言える。
- ・友達の言葉を素直に聞き入れ、励まし合い、協力し合う。
- ・友達を大切にし、よいところを見つける。

楽しくすすんで学べる子（かしこく）

- ・友達の考えを最後まで聞き、かかわり合いながら、楽しく学ぶ。
- ・失敗やまちがいを恐れずに、自分の考えを友達に伝える。（教室はまちがえてもよいところ）
- ・「できた」「わかった」という達成感を得て、一生懸命がんばることのすばらしさを実感する。

あきらめずやりぬく子（たくましく）

- ・目標に向かって、失敗しても、粘り強く、何度でも立ち向かう。その努力を互いに認め、励まし合う。
- ・毎日の宿題や繰り返しの学習を、丁寧に最後まで取り組む。
- ・係活動や当番活動など、自分の役割に責任をもって取り組む。

<基本的な生活習慣の定着を目指します>

※「早寝 早起き 朝ごはん」+運動 ★元気アップカード（4, 6, 9, 1, 3月）の実施
メディチャレ（6, 12月）の実施

※「あいさつ・返事・後片づけ」

※ 時間を守る

- ・友達を大切にし、学校生活を楽しく過ごせるようにする。

「自分が言われたされたりして嫌なことは、言ったりやったりしない」

- ・遊びを通して体力づくりや友達とのふれ合いを深めるようにする。

（人とかかわる喜びや友達のよさ・がんばりに気づく。）

- ・係の仕事や当番の仕事などをすすんで行き、協力し合って、最後までできるようにする。



＜基礎基本の定着を目指します＞

- ・**聞く力**…友達や先生が話をしているときには、体を向けきちんと耳を傾け、目を見て聞く習慣をつける。話を最後まで聞く態度（目と耳と心で「聴く」）と、自分の考えをはっきり伝える力を養います。
- ・基礎学力（読む、書く、計算）の定着を図り、「わかった」「できた」を実感できるようにします。
※年7回、国語・算数の**トライアップテスト**を実施します。
- ・毎日の宿題を中心に、学習習慣の定着を図ります。
- ・読書の習慣づけ…思考力や想像力を高めるために、読書の習慣化を図ります。
学校では、1年生では、100冊読書達成に向けて取り組んでいます。
毎週木曜日に図書館に本を貸りに行きます。それまでに手提げを持ってくるようにお願いします。

◆ 1年生の授業 ◆

- ・**体育**…基本的には、2年生と合同体育で行います。
- ・**算数**…火曜日は担任と坂上教諭、水曜日は担任と教頭の二人の教員で指導します。
- ・**生活**…見る、調べる、作る、探す、育てるなどの体験活動を多く取り入れて、いきいきと学習できるようにします。

3 主な行事（予定）

- ◇ 運動会…5月17日（土）〈予備日20日（火）〉
- ◇ 校区防災訓練・授業参観…6月14日（土）
- ◇ 下条っ子発表会…11月15日（土）
- ◇ 校内持久走大会…12月4日（木） 予備日：5日（金）
- ◇ 授業参観…2月5日（木）
- ◇ 民間プール…1回目10月30日（木）2回目11月6日（木）3回目11月20日（木）
- ◇ 出前講座…7月1日（火）「自分の身を自分でまもるには！」
12月2日（火）「中村正義の《顔》でふくわらい」

4 その他

＜宿題について＞

- ・音読カード（音読や自由読書）…毎日出します。音読を聞いていただけると助かります
- ・計算ドリル…ドリルやドリルノートに記入します。（適時）
- ・漢字ドリル…ドリルや漢字練習帳に書きます。（9月～適時）
- ・プリント…ひらがな・計算・漢字の練習など（適時）
- ・絵日記（週1回程度）（6月～）
- ・計算カード…計算カードを使って、計算練習をします。（9月～適時）



- ◆連絡帳は毎日目を通していただき、押印かサインをしていただくようお願いします。
- ◆保護者の方の勤務先や連絡先などが変わりましたら、学校に速やかに連絡をお願いします。
- ◆その日のうちに明日の用意をする習慣がつくように、声かけをお願いします。
- ◆家庭学習の習慣化のために、毎日落ち着いて学習に取り組む時間をつくるようお願いします。（15分程度）

